

平成23年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

2目 水産業振興費

水産課(内線:7309)

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考																																													
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																																														
(新) 境港から被災地へ! 水産物直送事業	0	1,170	1,170			(寄附金) 585	585																																														
トータルコスト	0	1,969	1,969	(補正に係る主な業務内容)																																																	
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	制度設計、制度の周知・説明、補助金交付業務																																																	
工程表の政策目標(指標)	-																																																				
事業内容の説明																																																					
<p><b>1 事業の目的・概要</b></p> <p>東日本大震災被災地域への安定的な水産物供給が可能となる新たな物流ルートの構築に対して支援を行うことで、境港水産物の価格支持並びに被災地支援に資する。</p>																																																					
<p><b>2 主な事業内容</b></p> <table border="1"> <tr> <td>事業の内容</td> <td colspan="8">東京から東北の消費地市場・量販店までの水産物運搬車両のチャーター経費に対して助成する。</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td colspan="8">(社)境港水産振興協会 (実施主体は、会員の仲買業者)</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td colspan="8">境港から東日本大震災被災地域への水産物物流ルート構築に必要な次の経費 ・東京から東北地方までの水産物輸送車両のチャーター(週1回)に要する経費(上限130千円/輸送1回×2社×9回=2,340千円) ※境港から東京までの物流ルートは既存混載便を利用</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="8">1/2</td> </tr> <tr> <td>6月補正予算</td> <td colspan="8">1,170千円 ※別途予備費対応930千円</td> </tr> </table>									事業の内容	東京から東北の消費地市場・量販店までの水産物運搬車両のチャーター経費に対して助成する。								事業主体	(社)境港水産振興協会 (実施主体は、会員の仲買業者)								補助対象経費	境港から東日本大震災被災地域への水産物物流ルート構築に必要な次の経費 ・東京から東北地方までの水産物輸送車両のチャーター(週1回)に要する経費(上限130千円/輸送1回×2社×9回=2,340千円) ※境港から東京までの物流ルートは既存混載便を利用								補助率	1/2								6月補正予算	1,170千円 ※別途予備費対応930千円							
事業の内容	東京から東北の消費地市場・量販店までの水産物運搬車両のチャーター経費に対して助成する。																																																				
事業主体	(社)境港水産振興協会 (実施主体は、会員の仲買業者)																																																				
補助対象経費	境港から東日本大震災被災地域への水産物物流ルート構築に必要な次の経費 ・東京から東北地方までの水産物輸送車両のチャーター(週1回)に要する経費(上限130千円/輸送1回×2社×9回=2,340千円) ※境港から東京までの物流ルートは既存混載便を利用																																																				
補助率	1/2																																																				
6月補正予算	1,170千円 ※別途予備費対応930千円																																																				
<p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b></p> <p>被災地では、水産物産地市場が軒並み被災し水産物が不足状態にあることから、日本海側の水産物(鮮魚、加工品)について、被災地の消費地市場及び量販店からの取引ニーズがある。</p> <p>しかし、被災地では実需が見込まれるが、計画停電等から首都圏を中心に鮮魚需要が落ち込んでおり、中央卸売市場等が販売に不安を抱えていることから、関東以北に水産物が流通しないという状況にある。</p> <p>そのため、境港から関東市場への鮮魚出荷は低迷しており、関西市場(価格は底値安定)等への出荷を余儀なくされている業者もある。</p> <p>そこで、境港から関東市場への水産物出荷量をできるだけ維持しつつ、被災地への安定的な水産物供給が可能となる新たな物流ルートの構築に対して支援を行うことで、境港水産物の価格支持並びに被災地支援に資する。</p> <p>なお、被災地からのニーズに迅速に対応するため、5～6月の水産物運搬車両のチャーター経費(1回/週)及び被災地応援を目的とした境港フェア開催経費については予備費930千円を充当した。</p> <p>(予備費内訳)</p> <table> <tr> <td>水産物運搬車両のチャーター経費(5,6月計6回)</td> <td>=780千円</td> </tr> <tr> <td>境港フェア用販促資材(のぼり、ポスター等)</td> <td>=150千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>=930千円</td> </tr> </table>									水産物運搬車両のチャーター経費(5,6月計6回)	=780千円	境港フェア用販促資材(のぼり、ポスター等)	=150千円	合計	=930千円																																							
水産物運搬車両のチャーター経費(5,6月計6回)	=780千円																																																				
境港フェア用販促資材(のぼり、ポスター等)	=150千円																																																				
合計	=930千円																																																				